

令和2年第2回

羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

令和2年8月26日開会

令和2年8月26日閉会

羽咋郡市広域圏事務組合議会

## 目 次

第1日 令和2年8月26日 水曜日

開 会 (午後2時02分)	1
開 議	1
諸般の報告	1
補充議員の挨拶	2
補充議員の議席指定	2
会期の決定	2
会議録署名議員の指名	2
補充議員の総務厚生常任委員会委員の選任	2
議会運営委員会委員、なぎさ特別委員会委員の補充選任	3
組合長提出議案の上程、説明	3
議案説明 山辺組合長	3
質疑・質問	9
委員会付託	9
決算特別委員会の設置と委員の選任	10
休 憩 (午後2時37分)	10
再 開 (午後4時55分)	11
委員会組織結果報告	11
委員長報告	11
総務厚生常任委員会委員長	11
なぎさ特別委員会委員長	12
質 疑	12
討 論	13
採 決	13
休 憩 (午後5時3分)	13
再 開 (午後5時4分)	14
議長辞職許可	14
前議長退任の挨拶	15
議長選挙	15
議長就任の挨拶	16
副議長辞職許可	17

前副議長退任の挨拶	-----	1 8
副議長選挙	-----	1 8
副議長就任の挨拶	-----	1 9
休 憩 (午後 5 時 2 3 分)	-----	2 0
再 開 (午後 5 時 2 4 分)	-----	2 1
議会運営委員会委員及びなぎさ特別委員会委員の辞任	-----	2 1
休 憩 (午後 5 時 2 6 分)	-----	2 1
再 開 (午後 5 時 2 6 分)	-----	2 2
議会運営委員会委員及びなぎさ特別委員会委員の補充選任	-----	2 2
休 憩 (午後 5 時 2 8 分)	-----	2 3
再 開 (午後 6 時 0 0 分)	-----	2 4
委員会組織結果報告	-----	2 4
日程 追加 組合長提出議案の上程、説明	-----	2 4
議案説明 山辺組合長	-----	2 5
質疑、委員会付託、討論の省略	-----	2 5
採 決	-----	2 6
総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会		
所管事務の閉会中の継続調査の申し出	-----	2 6
閉議・閉会 (午後 6 時 0 9 分)	-----	2 6
(参 照)		
会期日程表	-----	2 7
議事日程表	-----	2 8
諸般の報告	-----	2 9
説明のため出席した者の職氏名	-----	2 9
委員会委員選任名簿	-----	2 9
会議に付した事件	-----	3 0
議案付託表	-----	3 1
委員会審査結果	-----	3 2
委員会正副委員長当選結果報告	-----	3 3
閉会中の継続調査申出書	-----	3 5
議決一覧	-----	3 7
選挙結果一覧表	-----	3 8
職務のため出席した事務職員	-----	3 8

令和2年第2回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

令和2年8月26日（水曜日） 午後2時02分開会

出席議員（15名）

1番 守田 幸則	2番 北本 俊一	3番 稲村 信成
4番 大塚 幸男	5番 新田 義昭	6番 越後 敏明
7番 田中 正文	8番 富澤 軒康	9番 金田 之治
10番 北 信幸	11番 中村 孝清	12番 山本 泰夫
13番 浅野 俊二	14番 櫻井 俊一	15番 林 一夫

---

○ 開 会

◎議長（林一夫君） ただいまから令和2年第2回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を開会いたします。

なお、新型コロナウイルス感染症予防のため、議場の開放、出席者全員のマスクの着用に御理解をお願いいたします。

○ 開 議

◎議長（林一夫君） 本日の会議は全員出席であります。よって、これより本日の会議を開きます。

本日の会議の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりであります。

○ 諸 般 の 報 告

◎議長（林一夫君） 次に、諸般の報告を申し上げます。

羽咋市議会から選出されておりました議員のうち3番 寺井哲也議員から本職に対して令和2年6月16日付で辞職願の提出があり、同年6月16日付で本職においてこれを許可いたしました。

これに伴い組合議会議員一名が欠員となり、あわせて総務厚生常任委員会委員及びなぎさ特別委員会副委員長がそれぞれ欠員となりました。

次にこの欠員に伴い同年6月16日に開催されました羽咋市議会定例会において、当組合議会議員に稲村信成議員が選出されました。

ここで、羽咋市議会から新たに議員に選出されました議員を、御紹介申し上げます。新たに選出された議員は稲村信成議員であります。

○ 補充議員の挨拶

◎議長（林一夫君） 稲村信成議員から挨拶をしたいとの申し出がありますので、これを許可します。稲村信成議員。

〔稲村信成君 登壇〕

◎稲村信成君 ただいま議長よりお話を承りました稲村信成でございます。

以前も小職、この会議に加わらせていただきましたけれども、本日また改めて身を正し、広域圏の各種事業、また広域圏の市町の発展のために尽力をしたいと思っております。どうぞ今後ともよろしくお願い申し上げます。

◎議長（林一夫君） 稲村議員におかれましては、広域行政発展のため御尽力されることを御期待申し上げます。

また、その他の諸般の報告に関してはお手元に配付いたしておりますので御了承をお願いします。

○ 補充議員の議席指定

◎議長（林一夫君） これより日程に入ります。

日程第1、補充議員の議席指定を行います。補充議員の議席の指定については、本職において指定いたします。議席はただいま御着席のとおりといたします。

○ 会期の決定

◎議長（林一夫君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は本日1日といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決定をいたしました。

○ 会議録署名議員の指名

◎議長（林一夫君） 日程第3、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員に3番稲村信成議員、4番大塚幸男議員、5番新田義昭議員、以上3名の方々を指名いたします。

○ 補充議員の総務厚生常任委員会委員の選任

◎議長（林一夫君） 日程第4、次に補充議員の総務厚生常任委員会委員の選任を議

題といたします。

お諮りいたします。補充議員の総務厚生常任委員会委員の選任につきましては、お手元に配付の委員名簿のとおり指名いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君） 御異議なしと認めます。よって、委員名簿のとおり選任することに決定いたしました。

○ 議会運営委員会委員、なぎさ特別委員会委員の補充選任

◎議長（林一夫君） 日程第5、次になぎさ特別委員会委員の補充選任を議題といたします。

お諮りいたします。なぎさ特別委員会委員の補充選任につきましては、お手元に配付の委員名簿のとおり指名いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君） 御異議なしと認めます。よって、委員名簿のとおり選任することに決定いたしました。

○ 組合長提出議案の上程、説明

◎議長（林一夫君） 日程第6、次に、これより組合長から提出のありました議案第9号から議案第13号まで及び報告第1号から報告第5号並びに認定第1号から認定第3号を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。山辺組合長。

〔組合長山辺芳宣君 登壇〕

◎組合長（山辺芳宣君） 本日ここに、令和2年第2回組合議会定例会が開会されるにあたり、組合行政の当面する課題及び諸般の状況について、御報告いたしますとともに、提出いたしました議案について御説明申し上げ、議員各位をはじめ、圏域住民の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

まず、環境衛生業務について御報告いたします。

はじめに、ごみ処理の状況についてでございます。

令和元年度に組合施設に搬入されたごみの総量は、1万6,356トンとなり、平成30年度より86トンの増、率にして0.5パーセント増加いたしました。ごみの種類別では、可燃ごみと粗大ごみ、埋立ごみが増加し、不燃ごみ、資源ごみが減少

しております。

また、ごみステーションから収集された一般家庭の可燃ごみは、前年に比べ、およそ81トン増加しており、粗大ごみ増加の一因として、一般家庭からの直接搬入の増加が挙げられます。

リサイクルセンターへの直接持込件数では、平成30年度が1万2,571件であり、令和元年度には、1万5,093件となり、前年比で20パーセントの増加となっています。

市町の衛生担当課と連携して、台所ごみの更なる水切りやごみの分別をお願いするとともに、生ごみの自己処理の方策の研究を進め、適正分別・適正排出による処理費用の縮減に努めてまいります。

続いて、斎場及びごみ処理施設の整備についてであります。

斎場建設につきましては、現在、候補地を絞り込み、建設用地としての可否を判断する最終段階を迎えており、当該用地について、当初予算において計上させていただいている「地形測量等調査」に速やかに着手し、その結果や今後の具体的な整備計画について、議会にお示しをし、協議させていただきますので、御理解を賜りたいと存じます。

また、ごみ処理施設の整備につきましては、昨年度策定した新ごみ処理施設整備基本構想のスケジュールに併せ、ごみ処理基本計画及び循環型社会形成推進地域計画の見直しを進めているところであります。

次に、なぎさドライブウェイにおける夏期の交通安全対策につきましては、新型コロナウイルス感染対策として、千里浜・今浜の両海水浴場が開設されませんでした。例年どおり、7月18日から8月16日までのおよそ1か月間、臨時交通規制を行ってまいりました。

期間中は大きな事故もなく、御来場された観光客のみなさまには、千里浜なぎさ観光の良き思い出の1ページを刻んでいただけたものと考えております。

次に、消防業務について御報告いたします。

新型コロナウイルス感染症の影響により、新採職員8名の消防学校初任教育課程の入校日が4月7日から6月1日に延期となり、教育課程修了日が当初予定の9月25日から10月30日に変更され、大幅に遅れることとなりました。

今後は、残る若手職員の育成を効果的に推進していくために、勉強会や実技訓練の指導を行い、職員全体の資質の向上を図り、圏域住民の安全と安心の確保に努めてまいります。

火災発生状況につきましては、今年1月から7月末現在で8件の火災が発生しております。前年同期に比べ、1件の減少となっておりますが、火災種別では建物火災が7件と最も多く、昨年の建物火災件数を既に2件超えております。

今後も圏域住民のかけがえのない生命と財産の保全のため、保有する車両や資機材及び消防水利の点検を強化し、出動体制に万全を期してまいります。

救急出動件数につきましては、1月から7月末現在の救急件数は1,126件で、前年同期に比べ、92件の減少となっておりますが、これは新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言等により、外出を控えたり住民一人一人がしっかりと感染対策をし、体調管理を行ったことが影響したと推測されます。

なお、新型コロナウイルス感染の搬送者はありませんでした。

ドクターヘリとの連携につきましては、60件の要請に対し、33件の出動となっております。

次に、病院事業について御報告申し上げます。

令和元年度は、施設設備の長寿命化を目的に、建物外壁、空調設備、電気室内設備等の改修を行いました。また、案内会計表示システム及び診療費自動支払機を導入し、患者の利便性が向上しました。

本年2月から石川県内において新型コロナウイルス感染症患者が増加したことを受け、公立羽咋病院においても患者や御家族の御理解御協力を得て感染防止対策を行っております。

このような中、公立羽咋病院では、入院患者数は微増、外来患者数は減少しましたが、患者一人当たり単価の上昇により収益が増加し、材料費等費用の縮減に努めました。その結果、経常収支では平成7年度以来25期連続での黒字経営となりました。

関係各位の御協力に感謝申し上げますとともに、今後とも、公立病院として圏域住民への良質な医療の提供を心掛けながら、病院の健全経営と適正管理に取り組んでまいります。

以上、申し上げます、提出議案の説明に入ります。

本定例会に提出する案件は、補正予算案 2 件、条例改正案 2 件、財産の取得案 1 件、報告 5 件、決算認定案件 3 件の計 13 件であります。

はじめに、議案第 9 号、令和 2 年度一般会計補正予算第 2 号につきましては、歳入歳出それぞれ 9 億 1 千 8 万円を追加し、予算総額を 2 億 3 千 7 百 9 万 2 千 8 万円にしようとするものであります。

歳出では、衛生費でリサイクルセンターへの自己搬入台数が急増し、車両の接触事故等が危惧されるため、構内道路の監視カメラや案内看板等の設置、駐車場区画線の補修費用などで 4 億 1 千 8 万円、消防費においては新型コロナウイルス感染症対策のため、多目的空気清浄機及び非接触型赤外線体温計の購入費用として 5 億 0 千 0 万円の追加をお願いするものであります。

これらの財源としましては、全額、市町分担金の追加をお願いするものであります。

議案第 10 号、令和 2 年度公立羽咋病院事業会計補正予算第 1 号についてであります。

公立羽咋病院におきまして、過疎対策事業債を公立羽咋病院の企業債借り入れに変更することといたします。これにより、収益的収支予算の収入において、救急医療及び企業債利息等に係る負担金の増額を行い、入院収益と外来収益の減額を行うものであります。

また、資本的収支予算の収入において、企業債で 1 億 2 千 8 百 2 0 万円を増額し、負担金で 1 億 0 千 2 百 8 万 5 千円を減額するものであります。これに伴い、過年度分損益勘定留保資金等から補てんする額を 3 億 3 千 7 百 9 万 6 千円に改めようとするものであります。

また、企業債の増額に伴い、企業債の限度額についても変更するものであります。

議案第 11 号、職員の特務手当に関する条例の一部改正につきましては、消防業務における特務手当について、新型コロナウイルス感染症の流行を鑑み、国の取扱いに準じて、関係法律に定める感染症等の防疫作業に従事したときに支給する特務手当を追加するものであります。

議案第12号、廃棄物処理施設に関する条例の一部改正についてであります。

近年、リサイクルセンターへのごみの自己搬入が急増しており、持ち込み受付と荷下ろし作業での待ち時間が長くなっているほか、構内道路でも車列渋滞が発生していることから、混雑緩和のため、昼の一定時間の受付を休止し、利用者の安全と円滑な作業を図ろうとするものであります。

議案第13号、財産の取得につきましては、宝達志水消防署配備の高規格救急自動車を更新するものであります。

予定価格が2,000万円以上であったため、地方自治法及び組合条例の規定に基づき、議会の議決をお願いするものであります。

次に報告案件5件についてであります。

報告第1号、令和元年度一般会計補正予算第2号の専決処分の報告につきましては、本年2月及び3月に職員2名から相次いで退職の申出がありました。この退職手当にかかる予算3,000万円を追加し、予算総額を23億6,577万円とする専決処分を3月23日付けで行ったものであります。

続いて、報告第2号、一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正の専決処分の報告についてであります。

令和元年の人事院勧告に基づき、すべての構成市町において、本年3月13日までに給与に関する条例が改正されました。よって本組合職員においても同様の措置を講じたく、3月23日付けで専決処分により、条例の一部改正をしたものであります。

報告第3号、令和元年度一般会計補正予算第3号の専決処分の報告についてであります。

歳入歳出それぞれ977万円を減額し、予算総額を23億5,600万円とする専決処分を3月31日付けで行ったものであります。

補正の主な内訳は、歳出で、事務事業の不用額で977万円を減額し、歳入で、事務事業の確定により、使用料及び手数料や諸収入などの特定財源で585万4千円の追加となり、市町分担金が1,562万4千円の減額となったものであります。

報告第4号、令和元年度公立羽咋病院事業会計補正予算第2号の専決処分の報告につきましては、決算を見込んで調整を行い、3月31日付けで専決処分したものの

であります。

収益的収支予算の収入において、入院・外来の医業収益及び補助金で2,153万円の増額となった一方、支出では給与費、材料費、経費などで2,153万円の増額となり、総額35億0,861万8千円としたものであります。

報告第5号、令和2年度一般会計補正予算第1号の専決処分の報告につきまして、消防業務において新型コロナウイルス感染症対策の物品を調達するため、歳入歳出それぞれ510万円を追加し、予算総額を23億7,010万円とする専決処分を5月28日付けで行ったものであります。

次に、決算認定案件3件についてであります。

認定第1号、一般会計歳入歳出決算について御説明いたします。

歳出では、リサイクルセンターのごみ燃料化施設において、施設の延命化を図るため、基幹改良を行ったほか、新ごみ処理施設整備に向けた基本構想を策定いたしました。

消防部門では、圏域住民の安全・安心な暮らしを確保するため、緊急性や必要性の高いものを優先し、志賀消防署の水槽付き消防ポンプ自動車の更新、富来分署の非常用発電機整備を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症の流行に対しては、国内外の動向を注視して感染防止対策を徹底し、能登中部保健福祉センターとの連絡の下で、緊急出動体制に万全を期してきたところであります。

歳入では、ごみ燃料化施設の基幹改良や消防の施設整備に組合債を充てたほか、市町分担金において、前年度に比べ1億5,601万4千円、率にして8.3パーセントの増となりました。

その結果、一般会計の決算額は、歳入総額23億5,618万6千円、歳出総額23億5,208万3千円となり、歳入歳出差引額及び実質収支額410万3千円を次年度へ繰り越しいたしました。

続いて、認定第2号、ふるさと振興事業特別会計歳入歳出決算につきましては、歳出で、平成30年度に引き続き、構成市町のふるさとづくり事業及び5年計画の最終年となる地方創生推進事業へ支援することにより、圏域の活性化に取り組みました。

また、歳入は、国債の運用利子で1,212万5千円、基金繰入金が1,000万円となりました。その結果、歳入総額2,212万8千円、歳出総額2,212万7千円となり、歳入歳出差引額及び実質収支額は1千円となりました。

認定第3号、公立羽咋病院事業会計決算では、入院患者数は微増、外来患者数は減少となりましたが、患者一人当たりの単価の増加により、入院収益・外来収益ともに増加し、医業収益が増加しました。給与費や材料費の増加により医業費用も増加しましたが、医業利益を計上することができました。経常収益は35億5,657万6千円、経常費用は34億7,873万円となり、経常利益7,784万円余りを計上することができました。

また、資本的支出では、病院整備の建設改良費や医療機器の購入、有価証券購入費、企業債償還金などで8億3,394万円を支出し、資本的収入の不足額については、過年度分損益勘定留保資金等で補てんし、決算の調整を行いました。

以上をもって提出いたしました案件の説明を終わります。

詳細につきましては、所管の委員会において説明をいたしたいと存じます。

何とぞ、よろしく御審議のうえ、適切なる御決議を賜りますようお願い申し上げます。

◎議長（林一夫君） 事務局において補足がありましたらお願いいたします。

ございませんか。提案理由説明書1ページ目の下から2行目、ごみ処理の量を資料は81tとなっているが私には31という風に聞こえたのだが、正しくはどちらでしょうか。訂正があれば訂正してください。81でよろしいですか。そういうことで訂正をお願いいたします。これにて提案理由の説明を終わります。

#### ○ 質 疑 ・ 質 問

◎議長（林一夫君） 日程第7、これより組合長提出案件に対する質疑並びに広域行政一般に対する質問を行います。質疑質問に入りますが、質疑、質問通告がなされておきませんので、議会運営委員会の決定に従い、質疑、質問がないものと認め、質疑、質問を終結いたします。

#### ○ 委 員 会 付 託

◎議長（林一夫君） 日程第8、ただいま議題となっております案件につきましては、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、総務厚生常任委員会並びにな

ぎさ特別委員会に付託いたします。よって、休憩中に委員会を開催し、付託された案件の審査をお願いいたします。

○ 決算特別委員会の設置と委員の選任

◎議長（林一夫君） 日程第9、次に、決算認定の案件を付託するため、決算特別委員会の設置と委員の選任についてお諮りいたします。

組合長提出の認定第1号から認定第3号までは、委員6人で構成する決算特別委員会を設置し、これに付託のうえ、閉会中の継続審査とすることにいたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君） 御異議なしと認めます。したがって、決算特別委員会の設置と継続審査については以上のとおり決定いたしました。

お諮りいたします。ただ今設置されました決算特別委員会の委員に、2番北本俊一議員、4番大塚幸男議員、7番田中正文議員、8番富澤軒康議員、9番金田之治議員、11番中村孝清議員、以上6名の方々を指名したいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君） 御異議なしと認めます。よって、指名のとおり選任することに決定いたしました。

それでは、認定案件の3件は、決算特別委員会に付託いたしますので、次の議会定例会までに審査をお願いいたします。

○ 休 憩

◎議長（林一夫君） ここで、委員会開催のため、暫時休憩いたします。

午後2時37分 休憩

午後4時55分 再開

出席議員（15名）

1番 守田 幸則	2番 北本 俊一	3番 稲村 信成
4番 大塚 幸男	5番 新田 義昭	6番 越後 敏明
7番 田中 正文	8番 富澤 軒康	9番 金田 之治
10番 北 信幸	11番 中村 孝清	12番 山本 泰夫
13番 浅野 俊二	14番 櫻井 俊一	15番 林 一夫

---

○ 再 開

◎議長（林一夫君） 休憩前に引き続き、これより会議を開きます。

ここであらかじめ申し上げておきます。本日の会議時間につきましては、議事の都合によりこれを延長したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○ 委員会組織結果報告

◎議長（林一夫君） ここで、本日設置されました決算特別委員会で、委員長に富澤軒康議員、副委員長に北本俊一議員が互選されましたので、御報告いたします。

○ 委員長報告

◎議長（林一夫君） 日程を続けます。日程第10、これより組合長から提出されております議案第9号から議案第13号及び報告第1号から報告第5号までを一括して議題といたします。

本件に対する総務厚生常任委員会及びなぎさ特別委員会の審査の経過と結果について、委員長の報告を求めます。

総務厚生常任委員会 委員長 北本俊一議員。

〔総務厚生常任委員会委員長北本俊一君 登壇〕

◎総務厚生常任委員会委員長（北本俊一君） 総務厚生常任委員会委員長報告。

総務厚生常任委員会に付託されました案件につきまして、委員会を開催し審査いたしましたので、その経過と結果について、御報告を申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、議案第9号から第13号まで及び報告第1号から報告第5号までの計10件であります。

以上の案件について、詳細にわたり 慎重に審査いたしました結果、議案第9号から第13号及び報告第1号から報告第5号の案件について、いずれも原案のとおり

可決、承認すべきものと決しました。

なお、審議に際し、議案第9号については新型コロナウイルス関連として空気清浄機の処理能力についてまで、またごみの搬入量増加とコロナ禍との関連性について、議案第15号につきましても高規格救急自動車の製造メーカー排気量についての質問があり、複数メーカーの比較による競争性を検討していくとの説明を受けております。

またその他の案件につきましても担当部局から詳細な説明を受けたことを申し添えます。

よって、本会議におかれましても、当委員会同様の御決議を賜りますようお願いを申し上げまして、以上、総務厚生常任委員会の委員長報告といたします。よろしくお願ひいたします。

◎議長（林一夫君） なぎさ特別委員会 委員長 浅野俊二議員。

〔なぎさ特別委員会委員長浅野俊二君 登壇〕

◎なぎさ特別委員会委員長（浅野俊二君） なぎさ特別委員会委員長報告。

なぎさ特別委員会に付託されました案件につきまして、本日委員会を開催し審査いたしましたので、その経過と結果について、御報告を申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、報告第3号のうち、商工費関係の予算案件であります。

付託されました案件について、詳細にわたり、慎重に審査いたしました結果、いずれも原案のとおり可決、承認すべきものと決しました。

よって本会議におかれましても、当委員会同様の御決議を賜りますようお願いを申し上げます、以上、なぎさ特別委員会の委員長報告といたします。よろしくお願ひいたします。

◎議長（林一夫君） 以上で委員長の報告を終わりました。

○ 質 疑

◎議長（林一夫君） これより、委員長の報告に対する質疑に入ります。

質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君） 質疑がないものと認め、質疑を終結いたします。

○ 討 論

◎議長（林一夫君） これより、討論に入りますが、討論の通告がありませんので、討論を終結いたします。

○ 採 決

◎議長（林一夫君） これより、採決に入ります。

それでは、ただ今議題となっております議案第9号から議案第13号まで及び報告第1号から報告第5号までを一括して採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、いずれも原案のとおり可決及び承認であります。

お諮りいたします。本件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君） 御異議なしと認めます。よって、本件は、委員長の報告のとおり、可決及び承認することに決定いたしました。

○ 休 憩

◎議長（林一夫君） ここで議事調整のため、暫時休憩いたします。

午後5時3分 休憩

午後5時4分 再開

出席議員（15名）

1番	守田幸則	2番	北本俊一	3番	稲村信成
4番	大塚幸男	5番	新田義昭	6番	越後敏明
7番	田中正文	8番	富澤軒康	9番	金田之治
10番	北信幸	11番	中村孝清	12番	山本泰夫
13番	浅野俊二	14番	櫻井俊一	15番	林一夫

---

○ 再 開

◎副議長（大塚幸男君） それでは、休憩前に引き続きこれより会議を開きます。

○ 議長 辞職 許可

◎副議長（大塚幸男君） ただいま議長の林一夫議員から議長の辞職願が提出されました。

お諮りいたします。この際、議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎副議長（大塚幸男君） 御異議なしと認めます。よって、議長辞任の件を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

それでは、辞職願を議会事務局に朗読させます。

◎議会事務局長（守田幸浩君） 朗読いたします。

辞職願。私儀、このたび一身上の都合により、羽咋郡市広域圏事務組合議会議長を辞職したいので、許可されるようお願い出ます。

令和2年8月26日 羽咋郡市広域圏事務組合議会 議長 林一夫

代読です。

◎副議長（大塚幸男君） お諮りいたします。議長の林一夫議員の辞職を許可することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎副議長（大塚幸男君） 御異議なしと認めます。よって、林一夫議員の議長辞職を許可することに決定しました。

〔林一夫君 入場〕

○ 前議長退任の挨拶

◎副議長（大塚幸男君）　ここで林一夫議員から挨拶をしたいとの申し出がありますので、これを許可いたします。林一夫議員。林一夫議員、御挨拶をお願いいたします。

〔林一夫君　登壇〕

◎林一夫君　退任にあたり、一言、御挨拶を申し上げます。

私は、昨年2月の定例会におきまして、議員各位の御推挙を賜り、名誉ある羽咋郡市広域圏議会議長に就任をさせていただきました。以来1年半にわたり、議員各位並びに執行部の皆様方の御指導と御協力の中で職責を全うすることができました。ここに厚く感謝申し上げます。

さて、今日、私どもを取り巻く環境を考えると、人口減少、少子高齢化、住民ニーズの多様化など行政運営に関わる財政状況も一段と窮屈なものとなり、あわせて今日の新型コロナウイルス感染症の感染拡大が大きな社会不安となって私どもの日常生活にも重くのしかかっています。在宅勤務、リモートワーク、オンライン授業など、すでに新生活様式への取り組みも現実のものとなっており、社会も大きく転換しようとしています。人類の歴史をさかのぼってみても、中世ヨーロッパで始まったルネッサンスもペストの流行が大きく影響し、旧来の各種権威が崩壊し、偉人が多く輩出する中で、文化芸能や科学をはじめとして社会が大きく進展した時とされています。私どもも、今日の状況を避けては通れないものと思われまので、現状客観的に、大局的に捉える中で、行政運営においてもスピード感と的確な判断をもって後世に禍根を残さないようにしなければならないと思います。

最後に改めて、各位の御協力に感謝を申し上げ、羽咋郡市広域圏事務組合の発展、皆様方の御健勝と更なる御活躍をお祈り申し上げ、お礼の挨拶といたします。誠にありがとうございました。

（拍手）

○ 議 長 選 挙

◎副議長（大塚幸男君）　ただいま議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行いたい

と思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎副議長(大塚幸男君) 御異議なしと認めます。よって、議長の選挙を日程に追加し、これより議長の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によることとし、指名の方法は本職がこれを指名することにいたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎副議長(大塚幸男君) 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は本職が指名することに決定いたしました。

これより、指名いたしたいと思います。議長に守田幸則議員を指名いたします。

お諮りいたします。守田幸則議員を議長の当選人に定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎副議長(大塚幸男君) 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました守田幸則議員が議長に当選されました。

ただいま当選されました守田幸則議員が議場におられますので、会議規則第31条第2項の規定により、当選の告知をいたします。

○議長就任の挨拶

◎副議長(大塚幸男君) ここで守田幸則議員から議長就任の挨拶をしたいとの申し出がありますので、これを許可します。守田幸則議員。

[議長守田幸則君 登壇]

◎議長(守田幸則君) 今ほどは、議員各位の温かい御推挙のもと、議長という大役を仰せつかり、身に余る光栄と同時に、職責の重大さを感じているところでございます。

今後は円滑な議会運営はもとより、圏域住民の福祉の向上、更には圏域住民が安全で安心して暮らせる地域づくりのため、一生懸命努力をしていく所存でございますし、圏域に課せられた大きな課題がございます。

斎場の問題、ごみ処理施設の問題、また消防の問題等、こういった大きな問題に議会として、また執行部と共に協議をしながら、圏域住民に直接関わる大きな問題でございますので、しっかりと対応して参りたいという風に思っております。

圏域住民の更なる幸せと、そしてこの広域行政がますます発展していきますよう、コロナ禍といわれる中でございますが、一生懸命努力をしていく所存であります。

しかしながら、まだまだ未熟なところ、至らぬ点もあろうと思いますが、議員の皆様方、また組合長はじめとする執行部の皆様方の御指導と御協力をこれからもいただけるよう、心からお願いを申し上げ、一言就任のお礼の御挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。

(拍手)

◎副議長（大塚幸男君） それではここで新議長と交代いたします。議員各位には、議事運営に御協力を賜り、感謝申し上げます。ありがとうございました。

[副議長大塚幸男君 降壇]

[議長守田幸則君 議長席に着席]

◎議長（守田幸則君） 大塚副議長には、どうもありがとうございました。それでは、議事を続けます。

議事運営につきまして、議員各位の御協力をよろしくお願い申し上げます。

○ 副議長辞職許可

◎議長（守田幸則君） ただいま副議長の大塚幸男議員から副議長辞職願が提出されました。

お諮りいたします。この際、副議長の辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。よって、副議長の辞職の件を日程に追加をし、議題とすることに決定いたしました。

それでは、辞職願を議会事務局から朗読させます。

◎議会事務局長（守田幸浩君） 朗読いたします。

辞職願。私儀、このたび一身上の都合により、羽咋郡市広域圏事務組合議会副議

長を辞職したいので、許可されるようお願い出ます。

令和2年8月26日 羽咋郡市広域圏事務組合議会 副議長 大塚幸男  
代読です。

◎議長（守田幸則君） お諮りいたします。副議長大塚幸男議員の副議長辞職を許可することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。よって、大塚幸男議員の副議長辞職を許可することに決定いたしました。

〔大塚幸男君 入場〕

○ 前副議長退任の挨拶

◎議長（守田幸則君） ここで大塚幸男議員から挨拶をしたいとの申し出がありますので、これを許可します。大塚幸男議員。

◎大塚幸男君 一言御挨拶を申し上げます。

昨年の、2月から副議長という大役を仰せつかりました。この間、議員各位におかれましては、温かい御指導御支援をいただきました。心から御礼を申し上げたいという風に思います。今後とも変わらぬ御厚情を賜りますよう、重ねてお願いを申し上げますとともに、組合長、副組合長、そして執行部の皆さん方にもいろいろと御協力を賜ったことについて、心から感謝を申し上げたいと思います。

また、先ほどの新議長の御挨拶にもございましたけれども、大型事業が山積いたしております。これらの事業がスムーズにスピーディに前に進むことを心から念願をいたしまして、副議長退任にあたっての御挨拶といたします。有り難うございました。

（拍手）

○ 副議長選挙

◎議長（守田幸則君） ただいま副議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、副議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。よって、副議長の選挙を日程に追加し、これより副議長の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によることとし、指名の方法は本職がこれを指名することにいたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(守田幸則君) 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は本職が指名することに決定いたしました。

これより副議長を指名いたします。副議長に櫻井俊一議員を指名いたしたいと思っております。

お諮りいたします。櫻井俊一議員を副議長の当選人と定めることに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(守田幸則君) 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました櫻井俊一議員が副議長に当選されました。

ただいま当選されました櫻井俊一議員が議場におられますので、会議規則第31条第2項の規定により、当選の告知をいたします。

○ 副議長就任の挨拶

◎議長(守田幸則君) ここで櫻井俊一議員から副議長就任の挨拶をしたいとの申し出がありますので、これを許可いたします。櫻井俊一議員。

[副議長櫻井俊一君 登壇]

◎副議長(櫻井俊一君) 副議長就任にあたりまして、一言、御挨拶申し上げます。

この度議員各位に御推挙いただきまして、副議長に就任いたしました櫻井でございます。副議長という大任を拝し、身に余る光栄でございます。また、同時に、その職責の重さを痛感いたしております。

この上、守田議長を支え、円滑なる議会運営に努めるとともに、圏域住民の負託に応え、福祉の向上と圏域行政の発展のために全力をもって取り組んで参りたいと考えております。

今後とも、皆様方の御指導と御支援、御協力を心よりお願い申し上げます。甚だ簡単ではございますが、副議長就任の御挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございます。

(拍手)

◎議長（守田幸則君） 櫻井副議長にはよろしく願いいたします。

○ 休 憩

◎議長（守田幸則君） ここで議事調整のため、暫時休憩をいたします。

午後 5 時 23 分 休憩

午後5時24分 再開

出席議員（15名）

1番	守田幸則	2番	北本俊一	3番	稲村信成
4番	大塚幸男	5番	新田義昭	6番	越後敏明
7番	田中正文	8番	富澤軒康	9番	金田之治
10番	北信幸	11番	中村孝清	12番	山本泰夫
13番	浅野俊二	14番	櫻井俊一	15番	林一夫

---

○ 再 開

◎副議長（櫻井俊一君） それでは、休憩前に引き続き、これより会議を開きます。

○ 議会運営委員会委員及びなぎさ特別委員会委員の辞任

◎副議長（櫻井俊一君） ただいま、議長の守田幸則議員から、議会運営委員会委員及びなぎさ特別委員会委員の辞任について申し出がありました。

お諮りいたします。この際、議会運営委員会委員の辞任、なぎさ特別委員会委員の辞任の件を日程に追加し、直ちに議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎副議長（櫻井俊一君） 御異議なしと認めます。よって、議会運営委員会委員の辞任及びなぎさ特別委員会委員の辞任の件を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

お諮りいたします。議長の守田幸則議員の議会運営委員会委員の辞任及びなぎさ特別委員会委員の辞任を許可することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎副議長（櫻井俊一君） 御異議なしと認めます。よって、守田幸則議員の議会運営委員会委員の辞任及びなぎさ特別委員会委員の辞任を許可することに決定いたしました。

○ 休 憩

◎副議長（櫻井俊一君） ここで、議事調整のため暫時休憩いたします。

午後5時26分 休憩

午後5時26分 再開

出席議員（15名）

1番 守田幸則	2番 北本俊一	3番 稲村信成
4番 大塚幸男	5番 新田義昭	6番 越後敏明
7番 田中正文	8番 富澤軒康	9番 金田之治
10番 北信幸	11番 中村孝清	12番 山本泰夫
13番 浅野俊二	14番 櫻井俊一	15番 林一夫

---

○ 再 開

◎議長（守田幸則君） それでは、休憩前に引き続き、これより会議を開きます。

○ 議会運営委員会委員及びなぎさ特別委員会委員の補充選任

◎議長（守田幸則君） ただいま、議会運営委員会委員及びなぎさ特別委員会委員にそれぞれ1名の欠員が生じました。

お諮りいたします。議会運営委員会委員及びなぎさ特別委員会委員の選任を日程に追加し、直ちに選任いたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。よって、議会運営委員会委員及びなぎさ特別委員会委員の選任を日程に追加し、これより、議会運営委員会委員及びなぎさ特別委員会委員を選任することに決しました。

お諮りいたします。委員の選任方法については、委員会条例第5条第1項の規定により本職がこれを指名することにいたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。よって、委員の選任方法は、本職が指名することに決定いたしました。

これより、欠員が生じました議会運営委員会委員に、北信幸議員、なぎさ特別委員会委員に、北本俊一議員を指名いたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました

た、北信幸議員が、議会運営委員会委員に、北本俊一議員が、なぎさ特別委員会委員に選任されました。

○ 休 憩

◎議長（守田幸則君）それでは、委員会組織のため暫時休憩といたします。

午後 5 時 2 8 分 休憩

午後6時00分 再開

出席議員（15名）

1番 守田幸則	2番 北本俊一	3番 稲村信成
4番 大塚幸男	5番 新田義昭	6番 越後敏明
7番 田中正文	8番 富澤軒康	9番 金田之治
10番 北信幸	11番 中村孝清	12番 山本泰夫
13番 浅野俊二	14番 櫻井俊一	15番 林一夫

---

○ 再 開

◎議長（守田幸則君） 休憩前に引き続き、これより会議を開きます。

○ 委員会組織結果報告

◎議長（守田幸則君） ここで、先ほど開催されました、総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会において、各組織の交代がありましたので御報告いたします。

まず、総務厚生常任委員会では、北本俊一委員長の辞任の申し出が許可され、稲村信成議員が新たに委員長に互選されました。また、田中正文副委員長の辞任の申し出が許可され、金田之治議員が新たに副委員長に互選されました。

次に、議会運営委員会では、山本泰夫委員長の辞任の申し出が許可され、越後敏明議員が新たに委員長に互選されました。また、本職の議長就任に伴い欠員となった副委員長に、山本泰夫議員が新たに互選されました。

次に、なぎさ特別委員会では、浅野俊二委員の辞任の申し出が許可され、北信幸議員が委員長に互選されました。また、金田之治副委員長の辞任の申し出が許可され、浅野俊二議員が新たに副委員長に互選されました。

以上、各委員会の組織の結果を御報告いたしました。

○ 組合長提出議案の上程、説明

◎議長（守田幸則君） ただいま、組合長から議案第14号が提出されました。書記より追加議案の配付をいたします。

お諮りいたします。ただいま、組合長から提出のありました案件を日程に追加し、直ちに議題といたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。よって、議案第14号を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。直ちに本件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。山辺組合長。

〔組合長山辺芳宣君 登壇〕

◎組合長（山辺芳宣君） それでは、提案理由の説明に先立ちまして一言申し上げたいと思います。

先程、守田幸則氏が第33代目の議長に、櫻井俊一氏が第31代目の副議長に選出されましたことにつきまして、心からお祝いを申し上げる次第でございます。

今後とも、圏域の発展と圏域住民の福祉の向上のために御活躍を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

更に、新たに新委員長、新副委員長に就かれた議員の皆様方にも心からお祝いを申し上げ、今後とも広域行政の推進に御理解御協力賜りますよう申し上げる次第でございます。

なお、林一夫前議長並びに大塚幸男前副議長におかれましては、これまでの御尽力に改めて、心から感謝を申し上げます。

それでは、提案理由を申し上げます。

本日、追加提案いたします議案第14号は、議員のうちから選出する監査委員の選任についてであります。

監査委員であります新田義昭氏から本日、辞職願が提出され、これを承認いたしました。その後任に、田中正文氏を選任いたしたく、議会の同意を求めるものであります。

何とぞ、よろしくお願い申し上げまして、提出いたしました案件の説明を終わります。提案理由は以上であります。

◎議長（守田幸則君） これにて、提案理由の説明を終わります。

○ 質疑、委員会付託、討論の省略

◎議長（守田幸則君） ただいま議題となっております、議案第14号は人事案件につき、質疑、委員会付託、討論を省略し、直ちに採決いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。よって、本件は直ちに採決することに決定いたしました。

○ 採 決

◎議長（守田幸則君） 地方自治法第117条の規定により、田中正文議員の退場を求めます。

〔田中正文君 退場〕

◎議長（守田幸則君） これより採決をいたします。議案第14号は、これに同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。よって、議案第14号は同意することに決定いたしました。田中議員の入場を許可します。

〔田中正文君 入場〕

○ 総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出

◎議長（守田幸則君） 次に、日程第11、総務厚生常任委員会委員長及び議会運営委員会委員長並びになぎさ特別委員会委員長から、お手元に配付してありますとおり、所管事務の調査について、閉会中の継続調査の申し出がありましたので議題といたします。

お諮りいたします。本件は、各委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。よって本件は、各委員長の申し出のとおり決定いたしました。

○ 閉 議・閉 会

◎議長（守田幸則君） 以上をもちまして、本日の会議の議事日程は、すべて終了いたしました。よって、本日の会議を閉じ、令和2年第2回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を閉会いたします。皆様、大変御苦労さまでございました。

午後6時09分 閉会

☆ 会期日程表

令和2年第2回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会期日程表

(会期1日)

月 日	本会議・ 委員会の別	開議時刻	議 事	場 所	
8月26日 (火)	委員会	午後1時30分		401西会議室	
	本会議	午後2時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会</li> <li>・会期の決定</li> <li>・会議録署名議員の指名</li> <li>・議案上程、説明、質疑、一般質問、委員会付託</li> <li>・決算特別委員会の設置、同委員会委員の選任、同委員会付託</li> </ul>	議 場	
	委員会	本会議休憩時	総務厚生常任委員会		401会議室
		総務厚生常任委員会終了後	なぎさ特別委員会		
		なぎさ特別委員会終了後	決算特別委員会		401西会議室
	決算特別委員会終了後	議会運営委員会			
本会議	委員会終了後	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長報告</li> <li>・質疑、討論、採決</li> <li>・継続調査の申し出</li> <li>・閉会</li> </ul>	議 場		

☆ 議事日程表

令和2年8月26日（水） 午後2時開議

（議会運営委員会を議会開会前に開催）

（本会議開議）

日程第1 補充議員の議席指定

日程第2 会期の決定

日程第3 会議録署名議員の指名

日程第4 補充議員の総務厚生常任委員会委員の選任

日程第5 なぎさ特別委員会委員の補充選任

日程第6 組合長提出議案第9号から議案第13号まで及び報告第1号から報告第5号まで並びに認定第1号から認定第3号までについての上程、説明

日程第7 組合長提出議案第9号から議案第13号まで及び報告第1号から報告第5号まで並びに認定第1号から認定第3号までについての質疑、広域行政一般についての質問

日程第8 組合長提出議案第9号から議案第13号まで及び報告第1号から報告第5号についての総務厚生常任委員会及びなぎさ特別委員会付託

日程第9 決算特別委員会の設置、同委員会委員の選任及び組合長提出認定第1号から認定第3号までについての決算特別委員会付託

（休憩）

（付託案件審査のため総務厚生常任委員会、なぎさ特別委員会を順次開催、委員会組織のため決算特別委員会を開催、決算特別委員会終了後、議会運営委員会を開催）

（本会議再開）

日程第10 組合長提出議案第9号から議案第13号まで及び報告第1号から報告第5号についての総務厚生常任委員会委員長及びなぎさ特別委員会委員長報告、質疑、討論、採決

日程第11 総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出

（本会議閉会）

☆ 諸般の報告

(1) 令和元年度公立羽咋病院事業会計の資金不足比率報告について

令和2年8月13日付けで組合長から、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、令和元年度公立羽咋病院事業会計について資金不足が無い旨の報告を受けた。

(2) 監査委員の検査結果報告について

令和2年7月27日までに実施された一般会計、ふるさと振興事業特別会計及び公立羽咋病院事業会計の例月出納については、出納関係諸帳簿と照合した結果、予算の執行状況及び現金の保管について適正に執行されている旨の報告を受けた。

☆ 説明のため出席した者の職氏名

組 合 長	山 辺 芳 宣	副 組 合 長	小 泉 勝
副 組 合 長	寶 達 典 久	病 院 事 業 管 理 者	鶉 浦 雅 志
事 務 局 長	和 田 徹	会 計 管 理 者 兼 出 納 室 長	堀 田 吉 樹
事務局次長兼環境保全課長	本 吉 茂 樹	消 防 長	松 生 正 友
消 防 本 部 次 長	東 間 景 明	消 防 本 部 警 防 課 長	高 蔵 一 弘
宝達志水消防署長	北 野 良 之	志 賀 消 防 署 長	本 田 友 也
病 院 事 務 長	片 山 裕 久	病 院 総 務 課 長	東 健
羽咋市総務部長兼総務課長	川 口 哲 治	宝達志水町参事兼総務課長	村 井 仁 志
志 賀 町 総 務 課 長	濱 村 大		

☆ 委員会委員選任名簿

決算特別委員会委員選任名簿

令和2年8月26日

決算特別委員会委員	北本 俊一	大塚 幸男
	田中 正文	富澤 軒康
	金田 之治	中村 孝清

☆ 会議に付した事件

- 組合長提出議案第9号 令和2年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算（第2号）
- 組合長提出議案第10号 令和2年度公立羽咋病院事業会計補正予算（第1号）
- 組合長提出議案第11号 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
- 組合長提出議案第12号 廃棄物処理施設に関する条例の一部改正について
- 組合長提出議案第13号 財産の取得について
- 組合長提出報告第1号 令和元年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算（第2号）  
の専決処分の報告について
- 組合長提出報告第2号 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の専決  
処分の報告について
- 組合長提出報告第3号 令和元年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算（第3号）  
の専決処分の報告について
- 組合長提出報告第4号 令和元年度公立羽咋病院事業補正予算（第2号）の専決処  
分の報告について
- 組合長提出報告第5号 令和2年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算（第  
1号）の専決処分の報告について
- （組合長提出追加議案）
- 組合長提出議案第14号 監査委員の選任につき同意を求めることについて

☆ 議案付託表

付託委員会	番号	付託議案	
総務厚生常任委員会	1	組合長提出 議案第9号	令和2年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計 補正予算(第2号)
	2	組合長提出 議案第10号	令和2年度公立羽咋病院事業会計補正予算 (第1号)
	3	組合長提出 議案第11号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正 について
	4	組合長提出 議案第12号	廃棄物処理施設に関する条例の一部改正につ いて
	5	組合長提出 議案第13号	財産の取得について
	6	組合長提出 報告第1号	令和元年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計 補正予算(第2号)の専決処分の報告につい て
	7	組合長提出 報告第2号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を 改正する条例の専決処分の報告について
	8	組合長提出 報告第3号	令和元年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計 補正予算(第3号)の専決処分の報告につい て
			第1条 歳入歳出予算の補正のうち 歳入 1款1項(2.3.5目に限る。)、2款1・ 2項、5款1・2項、8款1項(総務、衛 生、消防関係預金利子に限る。)・2項(総 務費、衛生費、消防費雑入に限る。) 歳出 2款1項、3款1・2項、5款1項、7款1 項
	9	組合長提出 報告第4号	令和元年度公立羽咋病院事業補正予算(第2 号)の専決処分の報告について
10	組合長提出 報告第5号	令和2年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計 補正予算(第1号)の専決処分の報告につい て	
なぎさ特別委員会	1	組合長提出 報告第3号	令和元年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計 補正予算(第3号)の専決処分の報告につい て
		第1条 歳入歳出予算の補正のうち 歳入 1款1項(4目に限る。)、7款1項、8款 1項(商工関係預金利子に限る。)・2項 (商工費雑入に限る。) 歳出 4款1項	
決算特別委員会	1	組合長提出 認定第1号	令和元年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計 歳入歳出決算認定について
	2	組合長提出 認定第2号	令和元年度ふるさと振興事業特別会計歳入歳 出決算認定について
	3	組合長提出 認定第3号	令和元年度公立羽咋病院事業会計決算認定に ついて

☆ 委員会審査結果

総務厚生常任委員会

番号	付託議案	結果	理由
議案第9号	令和2年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算(第2号)	原案可決	妥当と認む
議案第10号	令和2年度公立羽咋病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決	妥当と認む
議案第11号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	原案可決	妥当と認む
議案第12号	廃棄物処理施設に関する条例の一部改正について	原案可決	妥当と認む
議案第13号	財産の取得について	原案可決	妥当と認む
報告第1号	令和元年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算(第2号)の専決処分の報告について	承認	妥当と認む
報告第2号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承認	妥当と認む
報告第3号	令和元年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算(第3号)の専決処分の報告について	承認	妥当と認む
	第1条 歳入歳出のうち		
	歳入 1款1項(2.3.5目に限る。)、2款1・2項、5款1・2項、8款1項(総務、衛生、消防関係預金利子に限る。)、2項(総務費、衛生費、消防費雑入に限る。)		
歳出 2款1項、3款1・2項、5款1項、7款1項			
報告第4号	令和元年度公立羽咋病院事業補正予算(第2号)の専決処分の報告について	承認	妥当と認む
報告第5号	令和2年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算(第1号)の専決処分の報告について	承認	妥当と認む

なぎさ特別委員会

番号	付託議案	結果	理由
報告第3号	令和元年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算(第3号)の専決処分の報告について	承認	妥当と認む
	第1条 歳入歳出のうち		
	歳入 1款1項(4目に限る。)、7款1項、8款1項(商工関係預金利子に限る。)、2項(商工費雑入に限る。)		
歳出 4款1項			

☆ 委員会正副委員長当選結果報告

令和2年8月26日

羽咋郡市広域圏事務組合議会

議長 林 一 夫 様

決算特別委員会

委員長 富澤 軒 康

正副委員長当選結果報告書

8月26日、本委員会で正副委員長の互選を行った結果、下記のとおり当選したので報告します。

記

委員長 富澤 軒 康

副委員長 北本 俊 一

---

令和2年8月26日

羽咋郡市広域圏事務組合議会

議長 守田 幸 則 様

総務厚生常任委員会

委員長 稲村 信 成

正副委員長当選結果報告書

8月26日、本委員会で正副委員長の互選を行った結果、下記のとおり当選したので報告します。

記

委員長 稲村 信 成

副委員長 金田 之 治

令和2年8月26日

羽咋郡市広域圏事務組合議会

議長 守田 幸則 様

議会運営委員会

委員長 越後 敏明

正副委員長当選結果報告書

8月26日、本委員会で正副委員長の互選を行った結果、下記のとおり当選したので報告します。

記

委員長 越後 敏明

副委員長 山本 泰夫

令和2年8月26日

羽咋郡市広域圏事務組合議会

議長 守田 幸則 様

なぎさ特別委員会

委員長 北 信幸

正副委員長当選結果報告書

8月26日、本委員会で正副委員長の互選を行った結果、下記のとおり当選したので報告します。

記

委員長 北 信幸

副委員長 浅野 俊二

☆ 閉会中の継続調査申出書

令和2年8月26日

羽咋郡市広域圏事務組合議会  
議長 守田幸則様

総務厚生常任委員会  
委員長 稲村信成

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 行政事務の改善に関すること  
(2) 消防業務の充実にに関すること  
(3) 環境衛生業務の充実にに関すること  
(4) 医療業務の充実にに関すること

理由 調査未了のため

令和2年8月26日

羽咋郡市広域圏事務組合議会  
議長 守田幸則様

議会運営委員会  
委員長 越後敏明

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 次期定例会の会期、日程等に関すること  
(2) 議会の運営に関すること  
(3) 議長の諮問に関すること

理由 調査未了のため

令和2年8月26日

羽咋郡市広域圏事務組合議会  
議長 守田幸則様

なぎさ特別委員会  
委員長 北 信 幸

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 千里浜なぎさ区域の環境整備、保全に関すること  
(2) 千里浜なぎさ区域の交通安全に関すること

理由 調査未了のため

☆ 議決一覧

議決番号	議案番号	件名	議決年月日	結果	備考
議決第9号	組合長提出 議案第9号	令和2年度羽咋郡市広域圏事務組 合一般会計補正予算（第2号）	2.8.26	原案可決	
議決第10号	組合長提出 議案第10号	令和2年度公立羽咋病院事業会計 補正予算（第1号）	2.8.26	原案可決	
議決第11号	組合長提出 議案第11号	職員の特殊勤務手当に関する条例 の一部改正について	2.8.26	原案可決	
議決第12号	組合長提出 議案第12号	廃棄物処理施設に関する条例の一 部改正について	2.8.26	原案可決	
議決第13号	組合長提出 議案第13号	財産の取得について	2.8.26	原案可決	
議決第14号	組合長提出 報告第1号	令和元年度羽咋郡市広域圏事務組 合一般会計補正予算（第2号）の 専決処分の報告について	2.8.26	承認	
議決第15号	組合長提出 報告第2号	一般職の職員の給与に関する条例 等の一部を改正する条例の専決処 分の報告について	2.8.26	承認	
議決第16号	組合長提出 報告第3号	令和元年度羽咋郡市広域圏事務組 合一般会計補正予算（第3号）の 専決処分の報告について	2.8.26	承認	
議決第17号	組合長提出 報告第4号	令和元年度公立羽咋病院事業会計 補正予算（第2号）の専決処分の 報告について	2.8.26	承認	
議決第18号	組合長提出 報告第5号	令和2年度羽咋郡市広域圏事務組 合一般会計補正予算（第1号）の 専決処分の報告について	2.8.26	承認	
議決第19号	組合長提出 議案第14号	監査委員の選任につき同意を求め ることについて	2.8.26	同意	
		総務厚生常任委員会及び議会運営 委員会並びになぎさ特別委員会所 管事務の閉会中の継続調査申し出	2.8.26	決定	

☆ 選挙結果一覧表

番 号	件 名	選挙の年月日	選挙の方法	当選人等
議会選挙 第 1 号	羽咋郡市広域圏事務組合議会 議長の選挙	2.8.26	指名推選	守 田 幸 則
議会選挙 第 2 号	羽咋郡市広域圏事務組合議会 副議長の選挙	2.8.26	指名推選	櫻 井 俊 一
	決算特別委員会委員の選任	2.8.26	議長指名	北 本 俊 一 大 塚 幸 男 田 中 正 文 富 澤 軒 康 金 田 之 治 中 村 孝 清
	議会運営委員会委員の選任	2.8.26	議長指名	北 信 幸
	なぎさ特別委員会委員の選任	2.8.26	議長指名	北 本 俊 一

☆ 職務のため出席した事務職員

議会事務局長 守 田 幸 浩  
書記 竹 田 美 穂

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

羽咋郡市広域圏事務組合議会議長 林 一 夫

羽咋郡市広域圏事務組合議会議長 守 田 幸 則

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 稲 村 信 成

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 大 塚 幸 男

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 新 田 義 昭